

行政・地域と連携した ACP啓発

東成区在宅医療・介護連携相談支援室

黒田 和子

区の概況

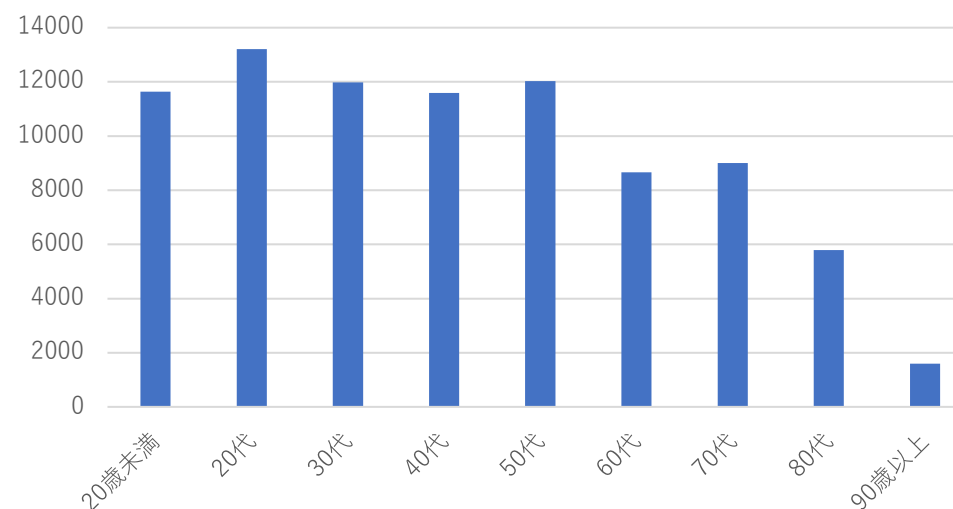


人口 85,871人 (R5.10月現在)

(65歳以上人口 21,140人)

高齢化率 24.6%

年齢別人口

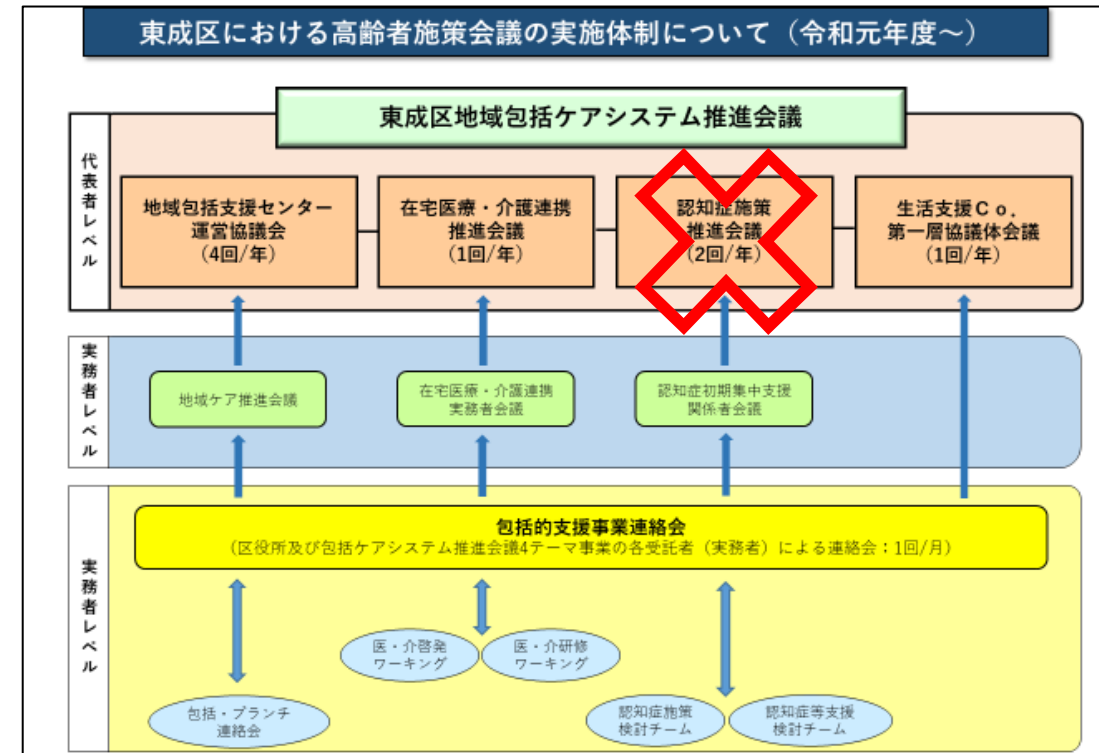
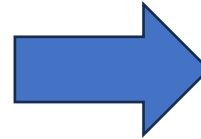
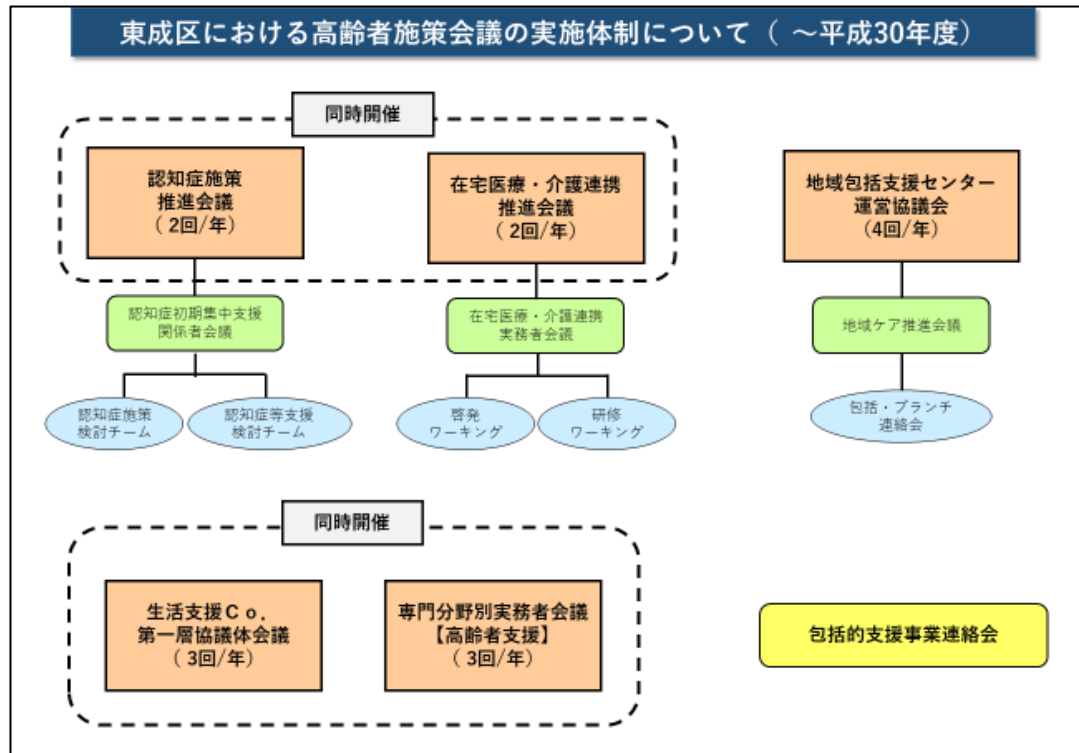


地域力が高く、東成区母子会会員は2000人。

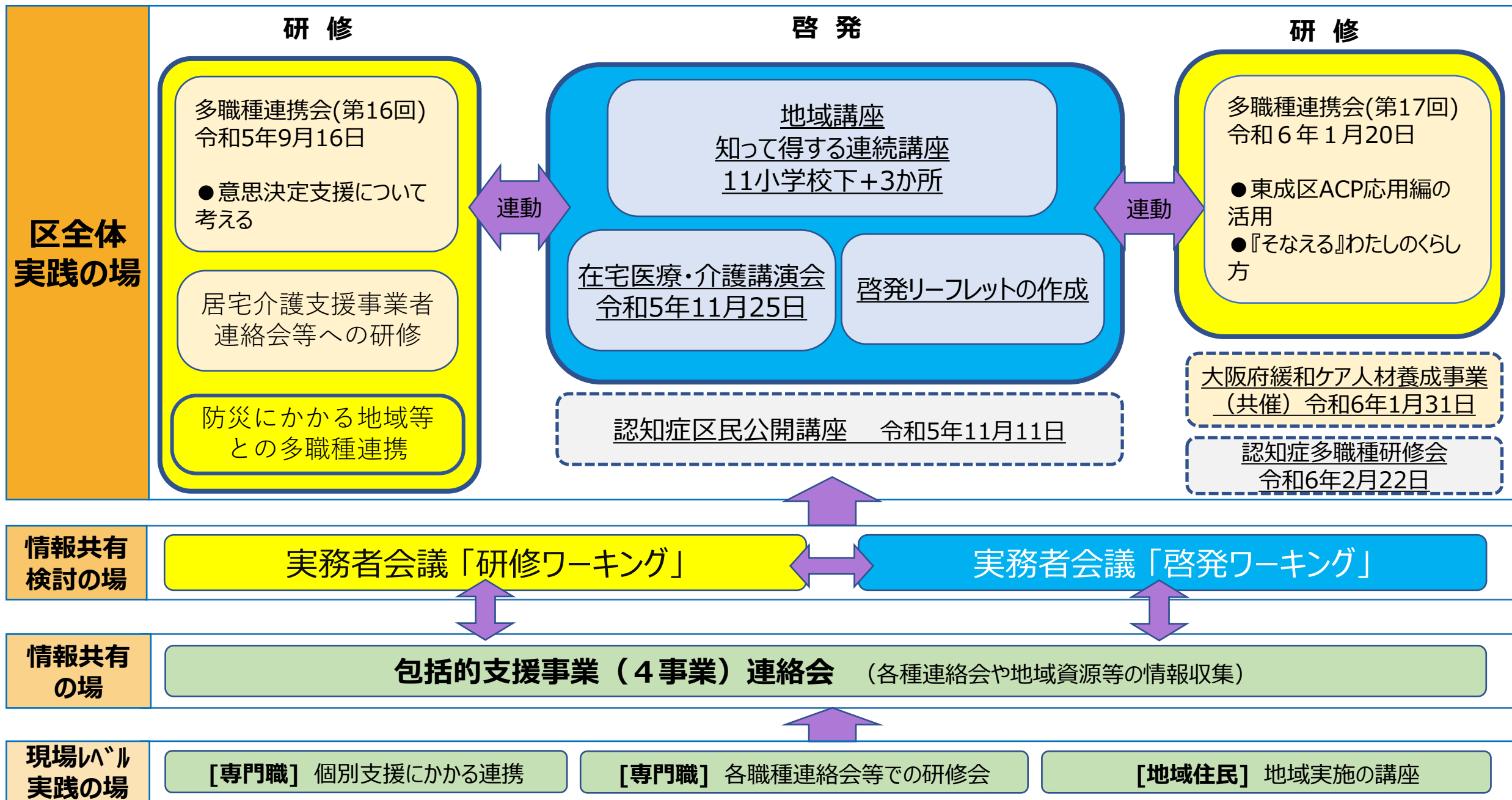
また、地域福祉サポーターが各小学校下（11小学校）に在籍し、
おまもりネット手帳の普及、啓発。

東成区のACP取り組み経過

行政との連携強化のための 会議実施体制の変更



令和5年度 東成区在宅医療・介護連携推進事業



状況・年齢別 啓発方法の検討と実施

大規模講演会 (若い世代 50代)

東成区在宅医療・介護連携推進事業 上映会



信友直子監督とお父さん
「人生会議やってみた」

誰にでも訪れる、人生の最終段階「もしものとき」に備え、大切にしていることや望みを考え・話し合う「人生会議」(A: アドバンス C: ケア P: プランニング)の取組について、動画とおはなしの会を開催します。

動画は、映画「ほけますから、よろしくお願ひします。」でおなじみの、信友直子監督とお父さんの初めての「人生会議」を撮影した作品です。



日時 令和5年11月25日(土)

午後2時～午後3時30分 動画とおはなし
(開場 午後1時00分)

場所 コミ協ひがしなり区民センター
(東成区民センター)6階小ホール
東成区大今里西 3-2-17

定員 200名(先着順) ※参加無料・申込不要

午前10時の時点で、大森市に「大雨警報」「暴風警報」「特別警報」が発表されているときは中止します



お問合せ: 東成区役所保健福祉課 TEL06-6977-9162

主催: 東成区役所、東成区在宅医療・介護連携相談支援室
協力: 東成区在宅医療・介護連携推進会議、東成区在宅医療・介護連携推進実務者会議



知って得する連続講座 介護予防・認知症・在宅医療

専門職からの啓発 (介護保険利用されている方や その家族)

11小学校下での啓発 (介護保険を利用する前)



利用実態

厚生労働省「人生会議」とは…。を中心に作成

地域の反応⇒ 自分事として考えにくい。

介護職 ⇒ 説明が難しく活用しにくい

医療職 ⇒ 往診医・訪問看護師は活用（積極的ではない）

筑波大学 木澤医師もACP啓発は段階別に作成すべき！

使われなかったら意味がない！

地域・介護・終末期にわかれて検討開始。



令和4年度 地域向けACPを作成（状況により使いわける）

地域向け

連続講座の講座資料とした他、地域の敬老会や区民向け講演会で配布

東成区版ACP（人生会議）の手引き

A あなたの **C** ところに **P** びたっと
よりそう

豊かな人生とともに

～私のおもいを伝えたい～

誰でも、いつでも、命に関わる大きなけがや病気になる可能性があります。自らが希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいることなどを、自分自身で考えたり、あなたの信頼する人たちと話し合ったりすることを「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」といいます。

うちちゃんと一緒に、考えてみませんか！



このような取組は個人の身体状況や思いによって考え、進めるものです。知ったくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。

令和4年9月



発行/東成区役所 監修/東成区医師会
協力/東成区在宅医療・介護連携推進会議、東成区在宅医療・介護連携推進協議会
印刷/東成区役所印刷課 定価 06-6977-9162 FAX 06-6972-2761

終末期向け

2019年版を改訂するため、専門職に対し、使用者アンケート等を実施

2019年3月発行

 東成区版ACP（人生会議）の手引き

私のおもいを伝えたい

そのときのために

～「人生の最終段階」における医療と介護について～



発行/東成区役所 監修/東成区医師会
協力/東成区在宅医療・介護連携推進会議、東成区在宅医療・介護連携推進協議会

地域向け

手に取って『へえ～！ふーん！』と
触れてもらえる機会に！！

私の心づもり
あなたにとって大切なことなどを記入しておきましょう

ACP 人生会議

わたしが好きなこと・得意なこと・楽しいこと

わたしが苦手なこと、きらいなこと

わたしが大切にしていること、その他

たとえば・
家族・親戚・友人・ペット・料理・掃除・洗濯・買物・学習・おしゃべり・旅行・散歩・おしゃべり・外食・お酒・お茶・花・庭・植物・動物・読書・俳句・スポーツ・踊り・観劇・映画・スポーツ観戦・囲碁将棋・音楽・歌・楽器演奏・美術・絵画・ボランティア・伝統行事・地域活動・信仰・仕事・自分の時間・海・山・公園・繁華街・自宅

記入日 令和 年 月 日
お名前

令和4年9月作成
(一部改訂令和5年9月)

基本編 東成区版ACP（人生会議）の手引き

A あなたの C ここに P びたっと
よりそう

豊かな人生とともに

～私のおもいを伝えたい～

誰でも、いつでも、命に関わる大きなけがや病気になる可能性があります。自らが希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいることなどを、自分自身で考えたり、あなたの信頼する人たちと話し合ったりすることを「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」といいます。
うちちゃんと一緒に、考えてみませんか！



このような取組は個人の主体的な行いによって考え、進めるものです。知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。

東成区 LINE 公式アカウント
ひがしなり知って得する福祉情報

協力 東成区在宅医療・介護連携推進会議、東成区在宅医療・介護連携推進実務者会議
発行 東成区役所 電話 06-6977-9162 FAX 06-6972-2781



自分の人生を考えられていないと、自分の最期は考えられないよね！
まずは、どう生きたいのかを考えてもらい、その上で終末期の希望も考えてもらおう！

令和5年度 ACP啓発



東成区
マスコットの活用

基本編



応用編



そなえる

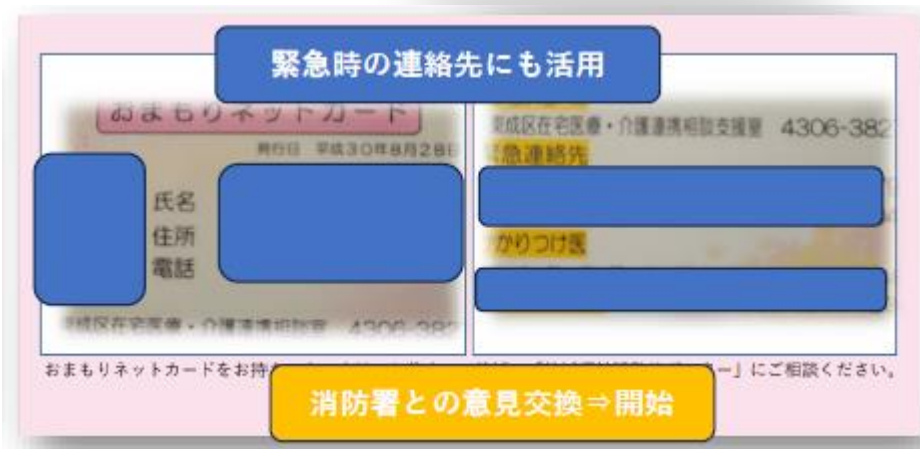


医療メイン



平成24年より

平成30年改訂



緊急時の連絡先にも活用

消防署との意見交換⇒開始

令和5年東成区知って得する連続講座

おもい
～あなたの心をバトンパス～



『そなえる』私のくらし方

【参加人数 (11地域 157名参加)】

地域向け→基本編へ

私の心づもり

あなたにとって大切なことなどを記入しておきましょう

ACP
人生会議

わたしが好きなこと・得意なこと・楽しいこと

わたしが苦手なこと、きらいなこと

わたしが大切にしていること、その他

たとえば・・・

家族・親戚・友人・ペット・料理・掃除・洗濯・買物・学習・おしゃれ・旅行・散歩・おしゃべり・外食・お酒・お茶・花・庭・植物・動物・読書・俳句・スポーツ・踊り・観劇・映画・スポーツ観戦・囲碁将棋・音楽・歌・楽器演奏・美術・絵画・ボランティア・伝統行事・地域活動・信仰・仕事・自分の時間・海・山・公園・繁華街・自宅

記入日

令和 年 月 日

お名前

基本編

東成区版ACP（人生会議）の手引き

令和4年9月作成
（一部改訂令和5年9月）

A あなたの

C ところに

P びたっと
よりそう

豊かな人生とともに

～私のおもいを伝えたい～

誰でも、いつでも、命に関わる大きなけがや病気をする可能性があります。自らが希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいることなどを、自分自身で考えたり、あなたの信頼する人たちと話し合ったりすることを「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」といいます。

うちちゃんと一緒に、考えてみませんか！

このような取組は個人の主体的な行いによって考え、進めるものです。知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。

東成区 LINE 公式アカウント
ひがしなり知って得る福祉情報

協力 東成区在宅医療・介護連携推進会議、東成区在宅医療・介護連携推進実務者会議
発行 東成区役所 電話 06-6977-9162 FAX 06-6972-2781

手に取って『へえ～！ふーん！』と
触れてもらえる機会に！！
家族さんや友人等と話す材料として！



応用編

自分の心について考える材料として…！

令和3年9月発行

？ 応用編 東城区版ACP（人生会議）の手引き

A あなたの C ところに P びたっとよりそう

豊かな人生とともに

～私のおもいを伝えたい～

誰でも、いつでも、命に関わる大きなけがや病気になる可能性があります。自らが希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいることなどを、自分自身で考えたり、あなたの信頼する人たちと話し合ったりすることを「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」といいます。

うりちゃんと一緒に、考えてみませんか！

このような取組は個人の生活志向により異なります。進めるものです。知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。

東城区 LINE 公式アカウント
ひびきしり知って得る福祉情報

東城区在宅医療・介護連携推進会議、東城区在宅医療・介護連携推進実務者会議
東城区役所 電話 06-6977-9162 FAX 06-6972-2781

協力 発行

さあ！ 今から始めましょう！

Step 1 希望や思いについて考えましょう

今のあなたの考え方を示しておくことは、将来ご家族などがあなたの気持ちも考えて判断するのに役立ちます。

人生の目標・希望や思いは何でしょうか？

あなたにとって、何が大切ですか？

Step 2 健康について学び、考えましょう

医師とあなたの健康について相談することも大切です。病気がある場合には、将来どうなるか、どう治療ができるのか、その治療はどうなるのか学びましょう。

健康で長生きを目指して！

主治医に質問してみましょう。

Step 3 あなたの代わりに伝えてくれる人を選びましょう

予期しないできごとや突然の病気、自分の希望を伝えることができなくなるかもしれません。自分で判断できなくなった時に、あなたの代わりに伝えてくれる人（代理人）を選んでおくことが大切です。

どんな時でもあなたの希望を尊重できる人

家族や医師は、あなたの希望を知っていますか？

延命のための治療は望まない。

Step 4 希望や思いについて話し合しましょう

医療や生活に関する希望や思いを家族・代理人や医療者と話し合います。しっかり話し合うことで、お互いの理解が深まることでしょう。

どのような状態でも長く生きたい！

あなたが自分の考えを伝えられなくなった場合に備えて、前もって受ける医療に対する希望を、家族や医師に伝えておくことは重要なことです。

Step 5 考えを「私の心づもり」に書きましょう

話し合ったことは記録として残しましょう。希望や思いは時間とともに変化したり、健康状態によって変わる可能性があります。その都度「私の心づもり」を見直し書き直して構いません。

何度でも、繰り返し考え、話し合います。

引用元：広島県地域保健対策協議会

私の心づもり

あなたにとって大切なことなどを記入しておきましょう。何度でも、見直し書き直してかまいません。

Step 1 希望や思いについて考えましょう

わたしが好きなこと・得意なこと・楽しいこと

わたしが苦手なこと、きらいなこと

わたしが大切にしていること、その他

たとえば、
家族・親戚・友人・異性との交流・ペット・料理・掃除・洗濯・買物・学習・おしゃべり・旅行・散歩・おしゃべり・外食・お酒・お茶・花・庭・植物・動物・読書・俳句・スポーツ・踊り・観劇・映画・スポーツ観戦・囲碁将棋・音楽・歌・楽器演奏・美術・絵画・ボランティア・伝統行事・地域活動・信仰・仕事・自分の時間・海・山・公園・繁華街・自宅

Step 2 健康について学び、考えましょう

Q1 あなたは、今の健康状態について理解できていると思いますか？

☐ はい ☐ いいえ

Q2 あなたの健康状態や病気について、どのような経過をたどるかなど、詳しい説明を受けたいですか？

☐ はい ☐ いいえ

Q3 もし将来、病気になったときには、受ける治療に関して希望がありますか（いくつ選んでも結構です）

☐ 一日でも長く生きられるような治療を受けたい
☐ どんな治療でも、とにかく病気が治ることを目指して治療を受けたい
☐ 苦痛を和らげるための十分な処置や治療を受けたい
☐ 痛みや苦しみ無く、自分らしさを保つことに焦点を当てた治療を受けたい
☐ できるだけ自然な形で最期を迎えられるような必要最小限の治療を受けたい
☐ その他（ ）

Q4 将来、病状が悪化したり、もしもの時が近くなった時には、どこで療養したいとお考えですか？

☐ 自宅 ☐ 自宅以外（ ）
☐ 口病院 ☐ 介護施設 ☐ その他（ ）
☐ わからない

Q5 もし生きることができる時間が限られるとしたら、どのように暮らしていきたいですか（あてはまるところに○をつけてください）

	とてもそう思う	そう思う	わからない	思わない	全く思わない
食事は、口から食べたい					
口から食べることが難しくなった時には鼻経管栄養を希望する					
トイレは、自分でいきたい					
必要な時は、オムツなども利用したい					
「痛み止め」を使っても、自分で動きたい					
病状になる前と変わらない暮らしをしたい					
自由記載欄（伝えたい、あなたの思いがあればお書きください）					

Step 4 希望や思いについて話し合しましょう

できるだけ集まって話し合います

施設名・氏名	話し合った日	サイン
代理人（思いを伝えてくれる人）		
ご家族		
ご友人		
ケアマネジャー		
介護職		
リハビリ職		
訪問看護師		
かかりつけ薬局		
かかりつけ歯科医		
かかりつけ医		

おまもりネットカードをお持ちの方は、カード（おもて面）のコピーを貼っておきましょう

おまもりネットカードをお持ちの方は、カード（うら面）のコピーを貼っておきましょう

おまもりネットカードをお持ちでない方は、お住まいの地域の「地域福祉活動サポートセンター」にご相談ください。

ACP 人生会議

ACP（人生会議）は繰り返し行うことが大切です

東城区版ホームページから、このパンフレットをダウンロードできます。ホームページ（検索）コードをご利用ください。

	日 付
1	令和 年 月 日
2	令和 年 月 日
3	令和 年 月 日
4	令和 年 月 日
5	令和 年 月 日

①この情報をケアマネージャーさんにも活用してもらえるように
 ②おまもりネット手帳・カード、『そなえる』私のくらし方との連動！

おまもりネットカードをお持ちの方は、カード（おもて面）の
コピーを貼っておきましょう

おまもりネットカードをお持ちの方は、カード（うら面）の
コピーを貼っておきましょう

おまもりネットカードをお持ちでない方は、お住まいの地域の「地域福祉活動サポーター」にご相談ください。



ACP（人生会議）は
繰り返し行うことが
大切です

	日 付			
1	令和	年	月	日
2	令和	年	月	日
3	令和	年	月	日
4	令和	年	月	日
5	令和	年	月	日

東成区役所ホームページから、このパンフレットをダウンロードできます。3ページのQRコードをご利用ください。

あなたのお名前



おまもりネットカード

発行日 平成30年8月28日

氏名 住所 電話

東成区在宅医療・介護連携相談支援室 4306-382

緊急連絡先

かりつけ医

おまもりネットカードをお持ちでない方は、お住まいの地域の「地域福祉活動サポーター」にご相談ください。

今あるものを有効活用！
緊急連絡先+心も一緒に！

そなえる

ご自身で、
先々についてそなえておいてもらう事が大切！

“そなえる”私の くらし方

—— かしこく そなえる ——

このリーフレットは、
「これからの豊かな人生とともに」
考えておく大切なこと、
あらかじめ備えておくことを
整理しています。
みなさんが**“そなえる”**ことの
一助になれば幸いです。

東成区生活支援体制整備事業 第1層協議体・第2層協議体

各地区ネットワーク委員会／東成区地域包括支援センター／プランチ連絡会／東成区医師会在宅医療・介護連携
相談支援室／東成区役所保健福祉課／(社)福)大阪市東成区社会福祉協議会

〈介護(予防)・暮らしの相談〉
東成区北部地域包括支援センター
(担当地域：東小橋・中道・北中道・)
(中本・東中本・宝栄
東成区中道 2-4-15
☎06-6971-9700

なえる”

病気のことや介護のことなど、

関係は、日々の生活の安心につながります。
えるものです。

いくため健康であり続けたいと誰もが願
りつけ医を持つことなど、普段から意識を

住まい・環境

住み慣れたわが家にこれからも住み続けるには、住宅改修が必要になることもありま
また自分らしい暮らしのために、ご家族と話し合っ、売却、譲渡などを考えることも必
かもれません。自身の思いを整理しておきましょう。

たとえば…

- トイレ、風呂、手すり、調理器具、段差の改修
- 売却、譲渡、賃貸
- 名義変更、権利書、登記の有無

財産・身の周りの整理、片づけ

わたしの大事な思い出の品、写真や手紙、使っていない銀行口座など、他の人では整
いものがあります。からだも心も元気な時から少しずつ整理をしましょう。
ご家族と話しながら、思いを共有することも大切です。

たとえば…

- 写真、手紙、年賀状、スマホデータ
- 衣類、貴金属、趣味の物
- 銀行口座、クレジットカード、株券

大切にしたい私の終い方

そのときのために、元気なうちから備えておくことで、自分の思いや願いにそった支
ります。あらかじめあらかじめ家族・親族と話し合い、伝えておくことが大切です。

たとえば…

- お墓、仏壇、葬儀
- 延命治療、痛みの緩和(鎮痛剤の使用)
- 最期の時を過ごしたい場所

〈介護(予防)・暮らしの相談〉
東成区南部地域包括支援センター
(担当地域：大成・今里・神路・深江・片江)
東成区大今里南 3-11-2
☎06-6977-7031

これからの豊かな人生とともに考える、“そなえる”私のチェックリスト

ご自身がそなえていることをチェック(☑)し、記入してください。 記入日 年 月 日

種別	☑	そなえること	私の思い・気になること
地域とのつながり		親しいご近所さんがいる、町会に入っている	
		よく話をする友人、一緒にできる友人がいる	
		地域の会館・集会所での行事に参加している	
		おまもりネット手帳、カードを持っている	
健康づくり・予防		地域の災害時避難所と経路を知っている	
		かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局がある	
		年1回の健康診断や歯科検(健)診を受けている	
		生活習慣に気を付けている(食生活、お酒、たばこ、睡眠)	
住まい・環境		適度な運動、体力づくりに取り組んでいる	
		認知症予防、脳の活性化に取り組んでいる	
		住み替えも含め、これからの住まいを決めている	
		住みやすくしている(改修、間取り、家具の配置、火災報知器など)	
財産の整理		I H クッキングヒーターやS I センサー付ガスコンロにしている	
		衣類や家具、家財道具を片づけている	
		自動車運転免許証を返納している	
		生活費を入金している預金口座をまとめている	
大切にしたい終い方		キャッシュカードとパスワード、銀行印を整理している	
		S N S やネットショッピング等のI D、パスワードをまとめている	
		不動産(土地、家屋(空き家を含む))、株券等を整理している	
		遺産分割協議の済んでいない不動産があり、整理している	
大切にしたい終い方		もしものときの連絡先リストを用意している	
		最期を迎えたい所を決めて伝えている(自宅・施設・病院)	
		終末期医療(延命治療など)について話し合っている	
		有効な遺言書を作成している	
大切にしたい終い方		お墓、仏壇のこと、(継承、墓じまい等)を決めている	

このチェックリストで紹介しているものがすべてではありません。チェックリストを参考に「わたしのそなえ」を進めましょう。

おまもりネット手帳をお持ちの方は、このリーフレットをおまもりネット手帳で保管しましょう。
1年に1回は見直し、家族・親族や支援者へ伝えたり、話し合ったりしましょう。
「おまもりネット手帳」については、東成区社会福祉協議会のホームページをご覧ください。 ➡

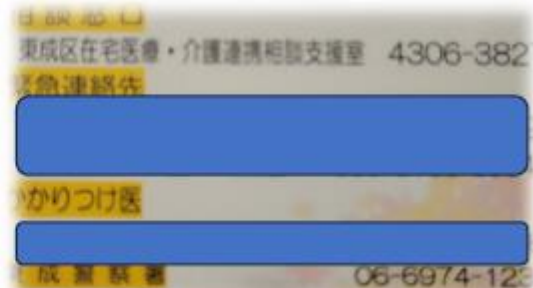
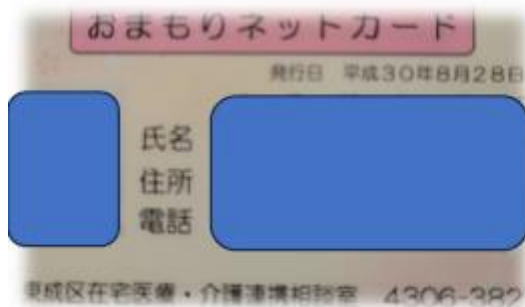


おまもりネット手帳・カード



平成24年より実施。
各校下社協が発行。

現在、区内5,988人が持っている



東成区在宅医療・介護連携推進事業 上映会

信友直子監督とお父さん
「人生会議やってみた」

国家公務員共済組合連合会 呉共済病院 制作

誰にでも訪れる、人生の最終段階“もしものとき”に備え、大切にしていることや望みを考え・話し合う「人生会議」(A: アドバンス C: ケア P: プランニング)の取組について、動画とおはなしの会を開催します。

動画は、映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」でおなじみの、信友直子監督とお父さんの初めての「人生会議」を撮影した作品です。

おはなし 任 理宏先生
東成区医師会

日時 令和5年11月25日(土)
午後2時～午後3時30分 動画とおはなし
(開場 午後1時00分)

場所 コミ協ひがしな里区民センター
(東成区民センター)6階小ホール
東成区大今里西 3-2-17

定員 200名(先着順) ※参加無料・申込不要

午前10時の時点で、大阪市に「大雨警報」「暴風警報」「特別警報」が発表されているときは中止します

お問合せ：東成区役所保健福祉課 TEL06-6977-9162

主催：東成区役所、東成区在宅医療・介護連携相談支援室
協力：東成区在宅医療・介護連携推進会議、東成区在宅医療・介護連携推進実務者会議

東成区LINE公式アカウント
QRコードを読み取って得する最新情報



講演 「毎日がACP」

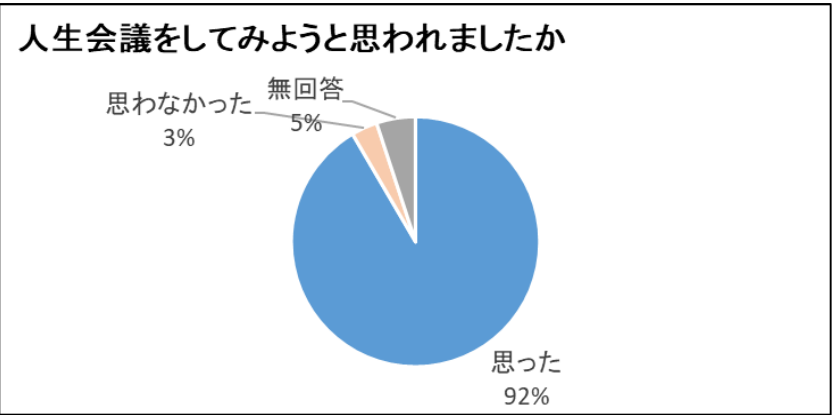
東成区医師会 任 理宏先生

毎回、アンケートを実施。

DVDの視聴と講演の組み合わせ
が評価が高い！
また、映画『ぼけますから、
よろしくお願いします。』
が好評だったことから、そ
の監督とお父さんのDVDを
活用させてもらった。

ACPの冊子の引用は広島県
今回のYouTubeは呉共済
病院

【参加人数 約100名】



専門職・団体への周知

- ・医師会 … 理事会で説明、周知、各医療機関へ配布
- ・歯科医師会 … 担当理事より理事会で説明、周知、各医院へ配布
- ・薬剤師会 … 研修で説明、周知、各薬局へ配布
(薬剤師の先生方が色々な情報を持っている)
- ・介護事業者連絡会
- ・ケアマネージャー連絡会
- ・訪問看護ステーション連絡会
- ・リハビリテーション連絡会
- ・老健・特養連絡会 など … 連絡会で説明、周知
- ・地域福祉サポーター連絡会 … 地域啓発に協力、啓発開始前に説明、周知
- ・各種団体 … 母子会、食推、健推、女性会、民生委員会等に順番に説明、周知予定

2023 大阪府緩和ケア人材養成事業

みんなで考えよう！ACP！

『多職種で取り組むアドバンス・ケア・プランニング
—患者の意向を尊重した医療・ケアのために—』

講演 筑波大学 医学医療系
教授 木澤 義之先生

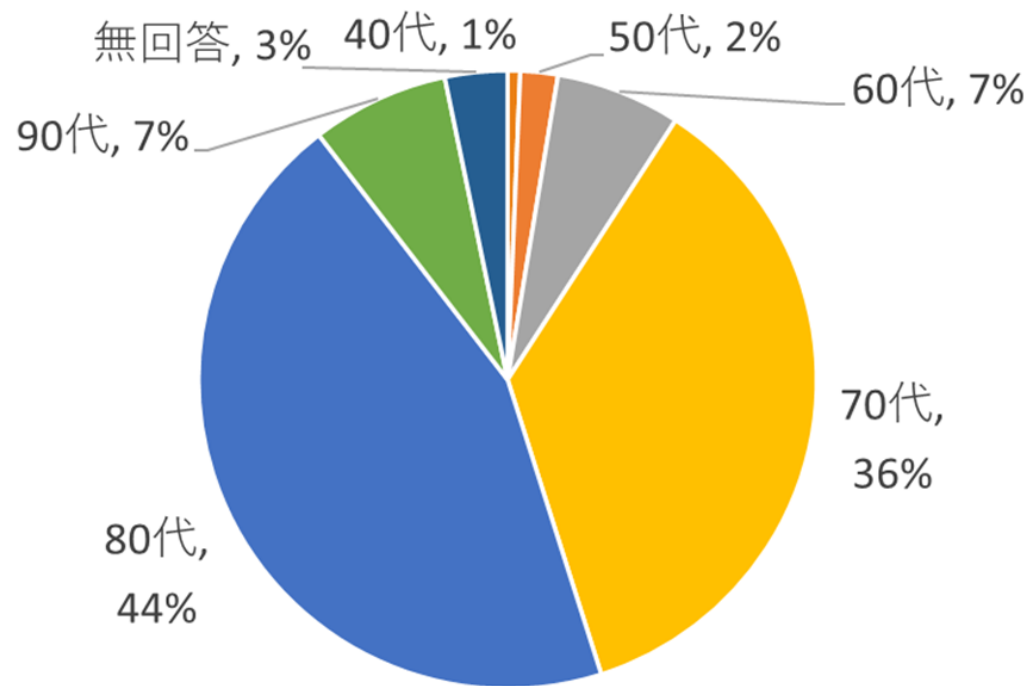


厚生労働省：
がんの緩和ケアに係る部会委員
がんとの共生のあり方に関する検討委員
がん対策協議会委員
日本緩和医療学会 理事長

大阪府緩和ケア人材育成事業との連動

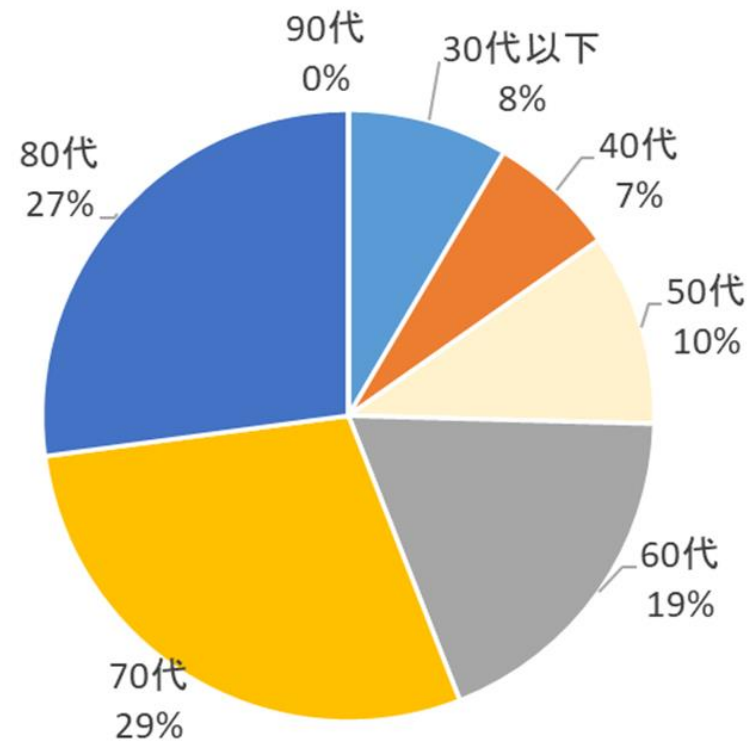
参加年齢層

連続講座



夜間や土曜日にも開催したが
年齢層の変化はあまりなかった。

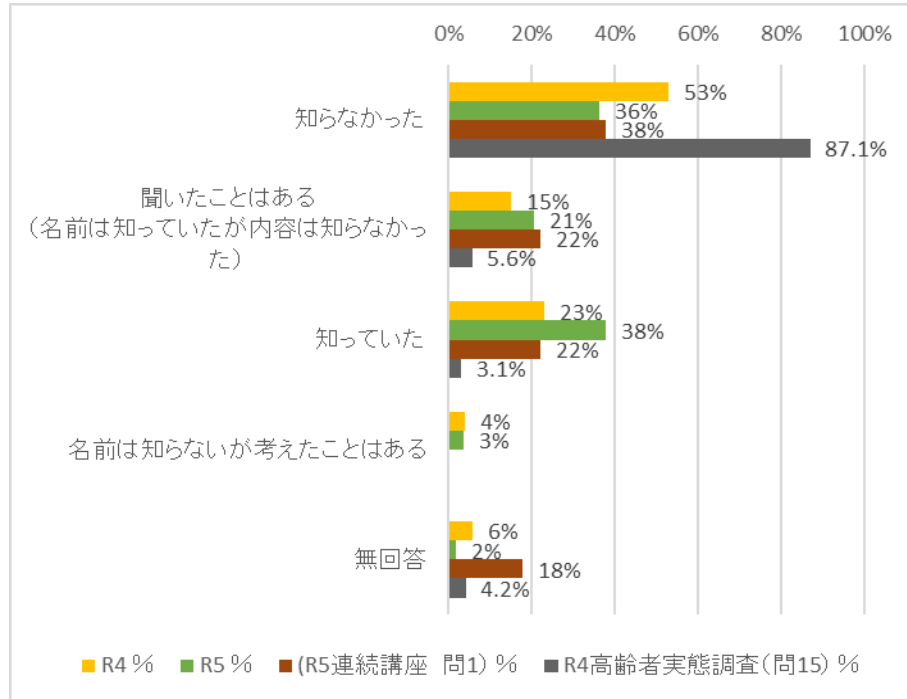
講演会



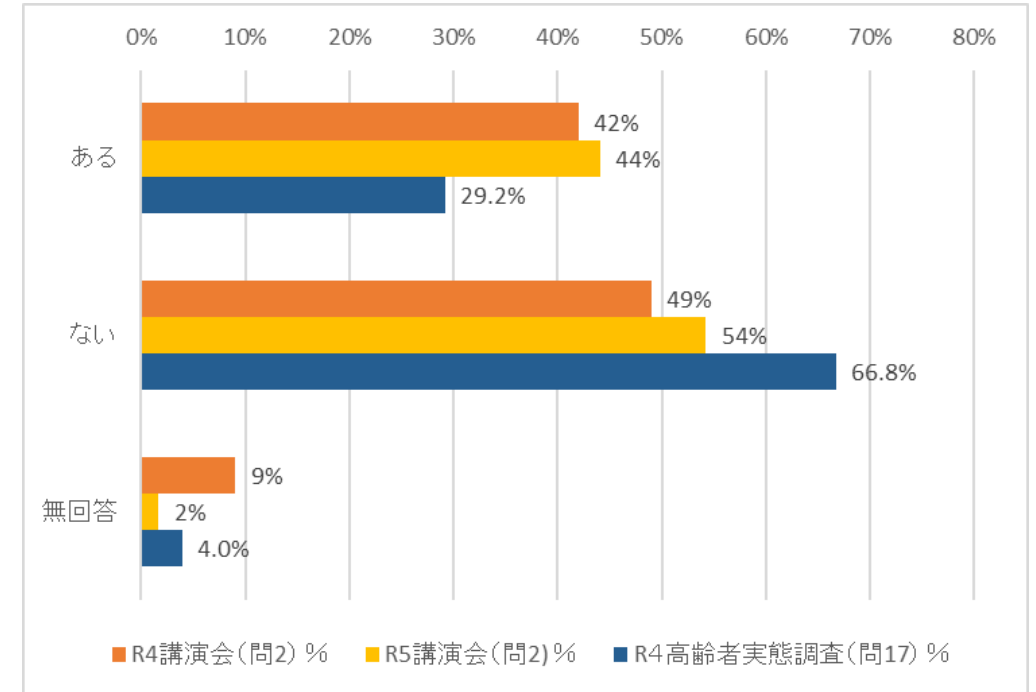
連続講座に比べると年齢層は下がるが
50代、60代の参加は少ない。

アンケート結果より

「人生会議」について



人生の最終段階の過ごし方について、 誰かと話し合ったことはありますか



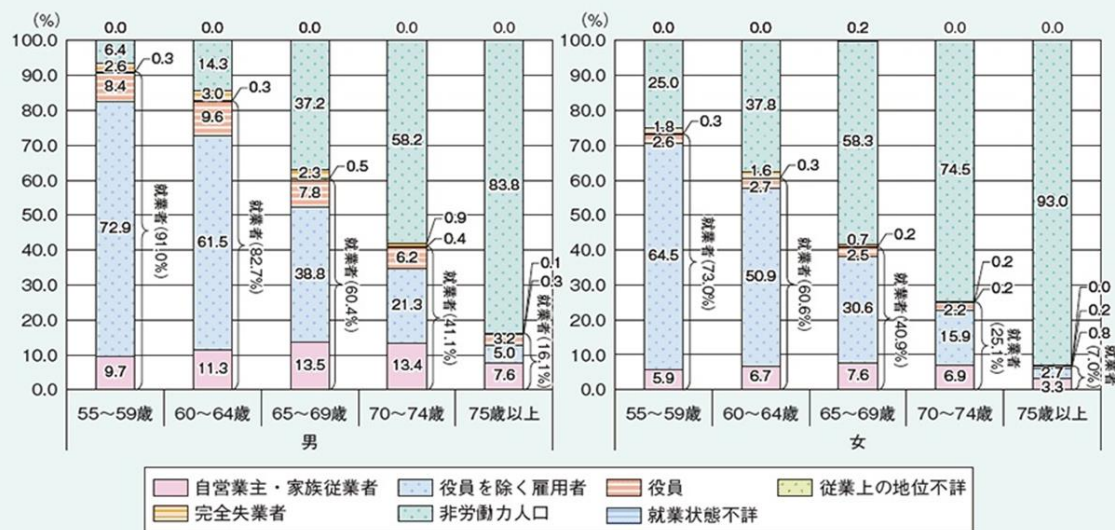
人生会議について、知っている、知らないに関わらず人生の最終段階の過ごし方について誰かと話し合っている人の割合は変わらない。

しかし、人生会議について名前も内容も知っていたと返答した方は、人生の最終段階の過ごし方について話したくないとは返答していない。

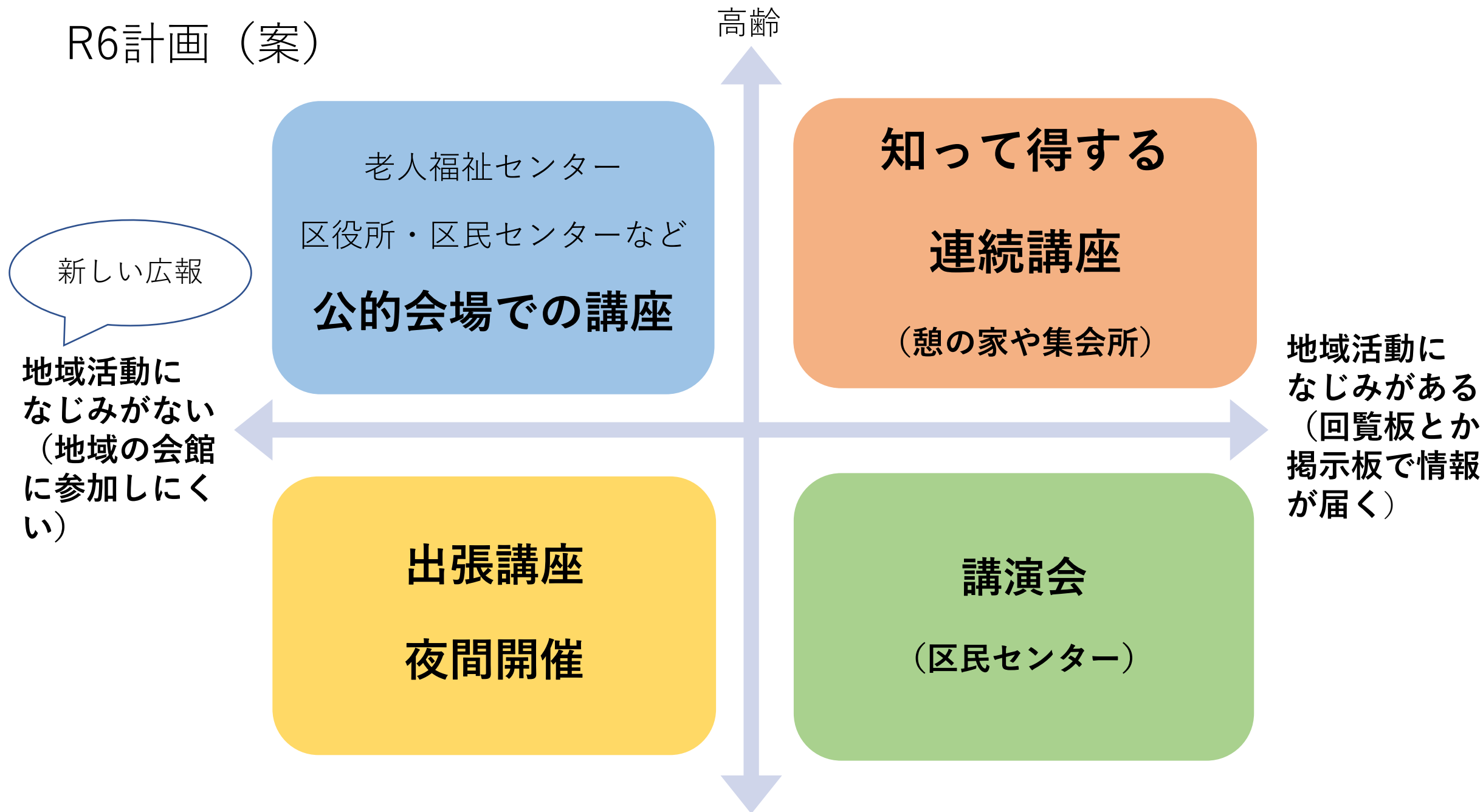
課題とこれから！

- 大規模講演会や地域啓発講座（知って得する連続講座）に参加していない方へのアプローチ！
- 50～60代の参加者が少ない。
これらの年齢の方々へのアプローチはどうするべきか？

図1-2-1-13 55歳以上の者の就業状況



R6計画（案）



幅広い周知方法の検討とこれから！

- モニター広告の活用？（行政・クリニック・病院・薬局など）
- スーパーなど企業への協力依頼？
- 小さなチラシを作成し、薬局で薬を渡す時に一緒に渡してもらう？
- 特養・老健・介護付き有料等の家族会での周知のお願い？
- 小学校などのPTAの集まりでの周知のお願い？
- 各種団体への継続的な周知機会の確保？
- SNSなどの積極的な活用？

今後も、みんなが自分の心（おもい）を伝えられるように、行政・地域と一緒に頑張りたい！

